

I 第五期通常総会資料

1. 第1号議案 2006年度の事業報告に関する件

2006年度 事業報告書

自2006年4月01日 至2007年3月31日

特定非営利活動法人 野菜と文化のフォーラム

1. 事業の成果

各事業とも計画通り実行することができたが、その中でも特筆すべきは、農水省支援事業として本会の野菜ブランド化推進事業が採択されたことである。健康と野菜を巡る情報が多方面から発信されている中で、本会のまず食べ比べることから野菜品質を研究するという長年の活動実績が評価されたことにほかならず、助成のおかげで、かねてから念願であったおいしい野菜の科学的調査研究に着手し、有意義な情報を多々得ることができた。また、これまでの活動で蓄積した食べ比べに関する大量な情報をCD版にまとめ、野菜品質研究のヒントになるようにと公表した。ホームページも情報発信の一翼を担うべく充実を図った。

2. 事業の実施に関する事項

① 特定非営利活動に関する事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者参加人数	支出金額(千円)
(1) 野菜に関する調査研究事業	野菜のおいしさ調査研究	通年	東京都内	本会13名 他17名	一般市民	10,082
	勉強会	通年	築地 (株朝日エö会議室)	3名	一般市民および会員 会員他延 256名	45
(2) 野菜の生産・流通・消費等に関する情報収集事業	産地見学会(にんじん他)	2006.11.28	千葉県山武郡 芝山地区	3名	一般市民および会員 会員他 17名	76
	地方野菜視察研修	2007.2.3～ 2007.2.4	沖縄県	4名	一般市民および会員 会員他22名	1,393
(3) 講演会・ホームページ・出版等による野菜に関する啓発事業	総会セミナー	2006.4.25	大手町 JA全農会議室	5名	一般市民および会員 会員44名 一般75名	250
	野菜の学校2006	2006.4～5月	秋葉原 青果物協業協同 組合	10名	一般市民および会員 会員他延 55名	369
	ホリソクフォーラム	2006.7.12	香川綾記念センター	5名	一般市民および会員 会員47名 一般84名 7社	545
	有名野菜品種特性研究会	2006.10.12	女子栄養大駒込 小講堂	6名	一般市民および会員 会員51名 一般57名 9社	150
	識菜会CD制作販売	通年	事務局	3名	一般市民および会員 会員他 30名	219
	野菜の学校2007	2007.3～	秋葉原 青果物協業協同 組合	12名	2007.4月開校予定 一般・会員対象40名	
	ホームページによる啓発	通年	事務局	8名	一般市民および会員 訪問者延 5,291名	151

② 収益事業 なし

1) 野菜に関する調査研究事業の概要

①野菜のおいしさ調査研究（農林水産省受託事業）

従来から本会活動は野菜の品質情報の発信に努めて来ましたが、本会の規模では制約がありました。今期初めに農林水産省の「農業知識集約型産業創造対策事業提案応募」に申請し、採択された結果、野菜の品質に関する科学的な研究に参画することができ、報告できますことは、公的な団体として認知されたものとして会員の皆様と共に喜びたいと思います。
(野菜ブランド化推進調査事業)

2) 野菜の生産・流通・消費に関する情報収集事業の概要

①会員による「親睦・勉強会」（継続事業）

会員相互の資質向上および一般市民との情報交換・親睦を図るため、会員を講師として「勉強会」を開催しています。様々な分野からの話題で、質疑応答も活発で中身の濃い「勉強会」となっています。会員朝日エル様の会議室をご厚意でお貸しいただき、毎回20名以上の会として定着しました。

②産地見学会（ニンジンほか）

10月上旬にニンジン食べ比べを行い、実際の栽培状況を視察する目的で、11月28日に千葉県会員の圃場を見学しました。おいしいニンジンを生産するための播種期、前作や肥培管理などのこだわりを伺い、色鮮やかで香りや甘みが強く、栽培環境が品質に大きく影響することを実感しました。

③地方野菜研修会 「沖縄の地方野菜を学ぶ」

2月3～4日の日程で企画しました。沖縄には島特有の野菜があり、レシピも含め大変興味が深いものがありました。沖縄伝統料理は地産の食材を巧みに利用したもので、かつて長寿日本一を支えた料理ということが納得できました。サヤインゲンやゴーヤー、ニンジンの栽培視察等、また、花と食のフェスティバル会場では県内の様々な農産物等の展示や販売があり見聞を大いに広めることができました。

3) 講演会・ホームページ・出版による野菜啓発事業の概要

①総会セミナー「野菜の品種分化について」

4月25日実施。野菜のおいしさを決める原点とも言うべき「野菜の品種」について藤枝國光氏に学びました。「園芸学は品種の学問である」を持論とする氏に、品種開発のプロセスと課題について、キュウリ、ニガウリ、パプリカ、ネギ、ダイコンを例に講義していただきました。今話題に上がっている野菜品種の用途別需要・機能性の問題等々、これからの野菜問題を平易に解説していただきました。

②野菜の学校 2006、2007(継続事業)

野菜の学校は、2006年5月に終了しましたが、再開を望む声が多く寄せられことから、8月より準備委員会を設立し2007年4月開講に向けて、準備を開始しました。

1月に1品目の重要野菜をテーマとして掘り下げ、併せて旬の野菜の試食も行ない、実際に食べておいしさを確認することとしました。年間11回の予定で講師は、それぞれのテーマ野菜の育種や栽培に、携わった、または現在携わっている、当フォーラム会員がボランティアでつとめることとなりました。

③ハウレンソウフォーラム 2006

7月12日開催。ハウレンソウはミネラルやビタミン類が豊富な野菜として認識されていますが、一方で蔞酸や硝酸が含まれ結石等の原因物質を保有する指摘があります。これらの含量を少なくする、あるいはよりおいしさを追求した寒締めハウレンソウについての品種や栽培法について情報を得ました。また、パネラーによりスーパー、レストラン、学校給食などへ消費拡大のための提言をいただきました。

④有名野菜品種特性研究会

国産のニンジンとカボチャの数品種について品質、食味、生産性について検討し、消費の拡大を図る目的で10月12日に開催しました。供試野菜は主要な出荷期を迎える北海道産に限定し、ニンジンは生と洋風・和風煮の評価で、カボチャは蒸し煮の評価で男女別、年齢階層別、経歴別にアンケート結果をまとめ、併せて食味調査法に関する基礎的資料を得ようとなりました。

⑤識菜会業績集(野菜食べ比べ)CD版制作販売

CDには、本会の江澤 正平、荒井 慶子両氏らを中心として活動した識菜会の1992年から11年間にわたる活動が収録されています。国内で作られ、流通し、食されている基本的な野菜50品目余、970種類以上を食べ比べた記録で、野菜を食べて比べるという考えがまだ一般的でなかった時代からの貴重な記録といえます。

⑥情報公開

ホームページ 管理を10月下旬から会員に移管し、これを機に全体構成を見直し、情報を詳細、迅速に更新できるようになりました。情報公開はより多くの一般市民に、本会の説明責任を果たすことであり、本会活動の存続意義とその理解を深めていただくことであり、各事業に多くの参加者を迎えることができました。年度末の訪問者数は12,500件余で、本年度の増加数は約5,300件余で昨年度の2.5倍に達しました。

講師派遣・記事の投稿・掲載記事・取材等 本会の肩書きでの講師派遣、投稿、取材、新聞掲載記事も増加し、本会活動が広く一般に認められてきた証と思います。

2. 第2号議案 2006年度の収支決算報告に関する件

1) 収支報告書 (2006. 4. 1~2007. 3. 31)

2006年度 特定非営利活動に係る事業 会計収支計算書

自 2006年4月1日 至 2007年3月31日

特定非営利活動法人 野菜と文化のフォーラム

<資金収支の部>			
I 収入の部			
1 会費収入			
	正会員会費収入	610,000	
	賛助会員会費収入 (内翌期分30,000円含む)	930,000	1,540,000
2 事業収入			
(1)	野菜に関する調査研究事業		
	野菜のおいしさ調査研究	10,000,000	
(2)	野菜の生産・流通・消費等に関する情報収集事業		
	勉強会	128,000	
	産地見学会 (にんじん他)	51,000	
	地方野菜視察研修	1,560,500	
(3)	講演会・ホームページ・出版等による野菜に関する啓発事業		
	総会セミナー	156,000	
	野菜の学校2006	20,215	
	ホクレンフォーラム	410,000	
	有名野菜品種特性研究会	249,000	
	識菜会CD制作販売	199,000	
	野菜の学校2007	0	
	ホームページによる啓発	0	12,773,715
3 寄付金収入			
	寄付金	674,579	674,579
3 その他収入			
	預金利息	1,886	1,886
	当期収入合計		14,990,180
II 支出の部			
1 事業費			
(1)	野菜に関する調査研究事業		
	野菜のおいしさ調査研究	10,082,582	
(2)	野菜の生産・流通・消費等に関する情報収集事業		
	勉強会	45,600	
	産地見学会 (にんじん他)	76,461	
	地方野菜視察研修	1,392,979	
(3)	講演会・ホームページ・出版等による野菜に関する啓発事業		
	総会セミナー	249,549	
	野菜の学校2006	368,784	
	ホクレンフォーラム	544,827	
	有名野菜品種特性研究会	149,615	
	識菜会CD制作販売	219,217	
	野菜の学校2007	0	
	ホームページによる啓発	150,715	13,280,329
2 管理費			
	バイト代	438,750	
	交通費	128,250	
	事務用品費	116,517	
	会議費 役員懇親会	30,581	
	外注費	210,000	
	郵便代	84,726	
	宅急便代	1,920	
	経理事務費用	276,500	
	送金手数料	3,080	
	家賃	132,000	1,422,324
3 法人税他			
	法人都民税均等割	69,900	69,900
	当期支出合計		14,772,553
III 当期収支差額			
			217,627

IV 繰越金		
前期からの繰入金		3,025,508
次期繰越収支差額		3,243,135
<正味財産増減の部>		
V 正味財産増加の部		
1 資産増加額		
当期収支差額(プラスの場合)	217,627	
2 負債減少額		
増加額合計		217,627
VI 正味財産減少の部		
1 資産減少額		
当期収支差額(マイナスの場合)		
2 負債増加額		
減少額合計		0
当期正味増加額		217,627
前期からの繰入正味財産額		3,025,508
当期正味財産合計		3,243,135

2006年(年度) 特定非営利活動に係る 会計財産目録

2007年 3月31日現在

特定非営利活動法人野菜と文化のフォーラム

(単位:円)

科 目	金 額	
I 資産の部		
1 流動資産		
現金預金		
現金	33,060	
普通預金 三菱東京UFJ銀行築地支店	1,356,220	
普通預金 西武信用金庫	313,997	
普通預金 三菱東京UFJ銀行築地支店1174503	141,550	
普通預金 三菱東京UFJ銀行秋葉原駅前3956898	1,600,000	
郵便貯金 京橋郵便局	1,689,099	
前払費用		
野菜の学校2007準備費用	56,653	
流動資産合計		5,190,579
2 固定資産		
無形固定資産		
ソフトウェア	481,250	
投資その他の資産		
保証金	50,000	
固定資産合計		531,250
資産合計		5,721,829
II 負債の部		
1 流動負債		
未払金		
事務局立替経費未精算分	132,028	
(株)ワズワークスCD制作費他	585,857	
野菜の学校2007準備費用立替未精算分	46,909	
前受金		
野菜の学校2007受講料前受分	1,600,000	
仮受金		
野菜の学校受講料重複入金分	44,000	
未払法人税等		
法人住民税均等割	69,900	
流動負債合計		2,478,694
負債合計		2,478,694
正味財産		3,243,135

2007年 5月 23日

2007年3月31日現在の資産の総額は、上記の通り3,243,135円に相違ない。

 監事 渡邊 颯悦
 監事 指田 和人

2006年（年度） 特定非営利活動に係る事業 会計貸借対照表

2007年 3月31日現在

特定非営利活動法人 野菜と文化のフォーラム

（単位：円）

科 目	金 額		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	5,133,926		
前払費用	56,653		
流 動 資 産 合 計		5,190,579	
2 固定資産			
無形固定資産	481,250		
投資その他の資産	50,000		
固 定 資 産 合 計		531,250	
資 産 合 計			5,721,829
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	764,794		
前受金	1,600,000		
仮払金	44,000		
未払法人税等	69,900		
流 動 負 債 合 計		2,478,694	
負 債 合 計			2,478,694
正 味 財 産			3,243,135

2) 監査報告

監査報告書

私たち監事は、平成18年4月1日から平成19年3月31日までの第5期NPO野菜と文化のフォーラムの理事会に出席して本会の活動内容を確認するとともに、会計監査を以下の通り致しました。その結果につき以下のとおり報告いたします。

(1) 監査の方法の概要

平成19年5月23日、午前9時より鈴木理事長、今野副理事長、荒井副理事長、近藤理事、真柄事務局長同席のもと会計帳簿等の調査を行い、計算書類及び附属明細書につき検討を加えました。

NPOになりましたからは、基本的な経理処理や納税申告作業は資格のある須田会計事務所へ委託をしておりますので信頼のおけるものと考えております。

(2) 監査の結果

会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、会計収支計算書及び貸借対照表への記載は合致しているものと認めます。

会計収支計算書、会計財産目録及び貸借対照表は法令及び定款に従い、当会の財産及び損益の状況を正しく示していると認めます。

附属明細書は記載すべき事項を正しく示しており、指摘すべき事項は認められません。

以上、監査報告と致します。

平成19年5月23日

特定非営利活動法人 野菜と文化のフォーラム

監事 大久保 増太郎 印

監事 渡邊 穎悦 印

監事 指田 和人 印

3. 第3号議案 2007年度の事業計画に関する件

2007年度 事業計画書(案)(2007.4.1~2008.3.31)

1) 事業実施の基本方針

前期は事務局体制も確立し一般事業の8事業を実施した。また、併せて農林水産省よりの受託事業「おいしい野菜検討委員会」報告で、今後の野菜品質研究の方向性が示された。

これらの情報を基調に、会員の皆様とさらなる検討を進め、消費者、生産者への共有情報の発信に一層努めていく所存です。そして、消費者が望むおいしい健康野菜の出回りに寄与し、野菜消費拡大に貢献していきたいと考えます。

2) 事業実施に関する事項

① 特定非営利活動に関する事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者数	受益対象者参加人数	支出金額(千円)
(1) 野菜に関する調査研究事業	調査研究	2007.4~2008.3	東京都	2人	会員 延べ100人	300
(2) 野菜の生産・流通・消費等に関する情報収集事業	地方野菜視察研修	2007.10	福島県	2人	一般市民及び 会員 20人	600
	研修会(勉強会)	2007.4~2008.3	東京都 朝日ビル	5人	一般市民及び 会員300人	150
(3) 講演会・ホームページ・出版等による野菜に関する啓発事業	野菜の学校	2007.4~2008.3	東京都青果 商業協同組 合事務所	5人	一般市民 延べ480人	1,600
	なすフォーラム2007	2007.7	東京 女子栄養大	10人	一般市民及び 会員150人	500
	有名野菜品種特性研究会	2007.11~2008.2	東京 女子栄養大	10人	一般市民及び 会員150人	250
	「食育」と「生産地の見学」関連事業	2007.4~2008.3	東京都ほか	10人	一般市民及び 会員100人	60
	望まれるこれからの野菜関連事業	2007.4~2008.3	東京都 JA全農ビル	10人	一般市民及び 会員100人	500
	情報公開	2007.4~2008.3	HP活用による広報	5人	一般市民延べ 5,000人	360
(4) 受託事業	野菜ブランド化推進調査事業					申請中・未定

② 収益事業 なし

4. 第4号議案 2007年度の収支予算に関する件

2007年度

特定非営利活動に係る事業 会計収支予算書

自 2007年 4月 1日 至 2008年 3月31日

特定非営利活動法人 野菜と文化のフォーラム

I 収入の部			
1 会費収入			
	個人会員会費収入 @5,000*100名	500,000	
	法人会員会費収入 @30,000*50社	1,500,000	2,000,000
2 事業収入			
(1)	野菜に関する調査研究事業	5,000×40	200,000
(2)	野菜の生産・流通・消費等に関する情報収集事業		
	①地方野菜研究会 福島の施設栽培野菜を学ぶ	30,000×20	600,000
	②研修費(勉強会)	500×300	150,000
(3)	講演会・ホームページ・出版等による野菜に関する啓発事業		
	①「野菜の学校」の拡大事業	4,4000×40	1,760,000
	②なす フォーラム	3,000×150	450,000
	③有名野菜研究会	3,000×100	300,000
	④野菜における「食育」と「生産地見学」の関連事業	3,000×20	60,000
	⑤望まれるこれからの野菜調査事業	5,000×100	500,000
(4)	受託事業		10,000,000
			14,020,000
	当期収入合計		16,020,000
II 支出の部			
1 事業費			
(1)	野菜に関する調査研究事業	300,000	
(2)	野菜の生産・流通・消費等に関する情報収集事業		
	①地方野菜研究会 福島の施設栽培野菜を学ぶ	600,000	
	②研修費(勉強会)	150,000	
(3)	講演会・ホームページ・出版等による野菜に関する		

啓発事業			
①「野菜の学校」の拡大事業		1,600,000	
②なす フォーラム		500,000	
③有名野菜研究会		250,000	
④野菜における「食育」と「生産地見学」の関連			
事業		60,000	
⑤望まれるこれからの野菜調査事業		500,000	
⑥情報公開(ホームページ等)		360,000	
(4) 受託事業		10,000,000	
			14,320,000
2 管理費			
通常総会・懇親会費用		200,000	
総会資料作成代		80,000	
事務局運営費		900,000	
登記・申請・決算手数料		150,000	
役員会会議費		100,000	
事務用品費		100,000	
事務所賃借料		150,000	
			1680,000
当期支出合計			16,000,000
III 当期収支差額			20,000
IV 繰越金			
前期繰越金	3,289,510		3,289,510
次期繰越収支差額			3,309,510